



令和5年7月13日
統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

令和5年7月12日(水)午前11時頃、海上自衛隊は、対馬(長崎県)の南西約110kmの海域において、同海域を北東進するロシア海軍ステレグシチー級フリゲート2隻(艦番号「333」及び「335」)を確認した。

その後、これらの艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、5月12日(金)に対馬海峡を南西進し、14日(日)に与那国島(沖縄県)と西表島(沖縄県)との間の海域を南西進し、6月30日(金)に沖縄本島と宮古島(沖縄県)との間の海域を北進した後、7月1日(土)から3日(月)にかけて宮古島の北東海域付近で錨泊し、宮古島北の接続水域を西進した後、3日(月)から4日(火)にかけて、久場島(沖縄県)と大正島(沖縄県)との間の接続水域を経由し、東シナ海を北上したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第3ミサイル艇隊所属「おおたか」(佐世保)により、警戒監視・情報収集を行った。

ステレグシチー級フリゲート（艦番号「333」）



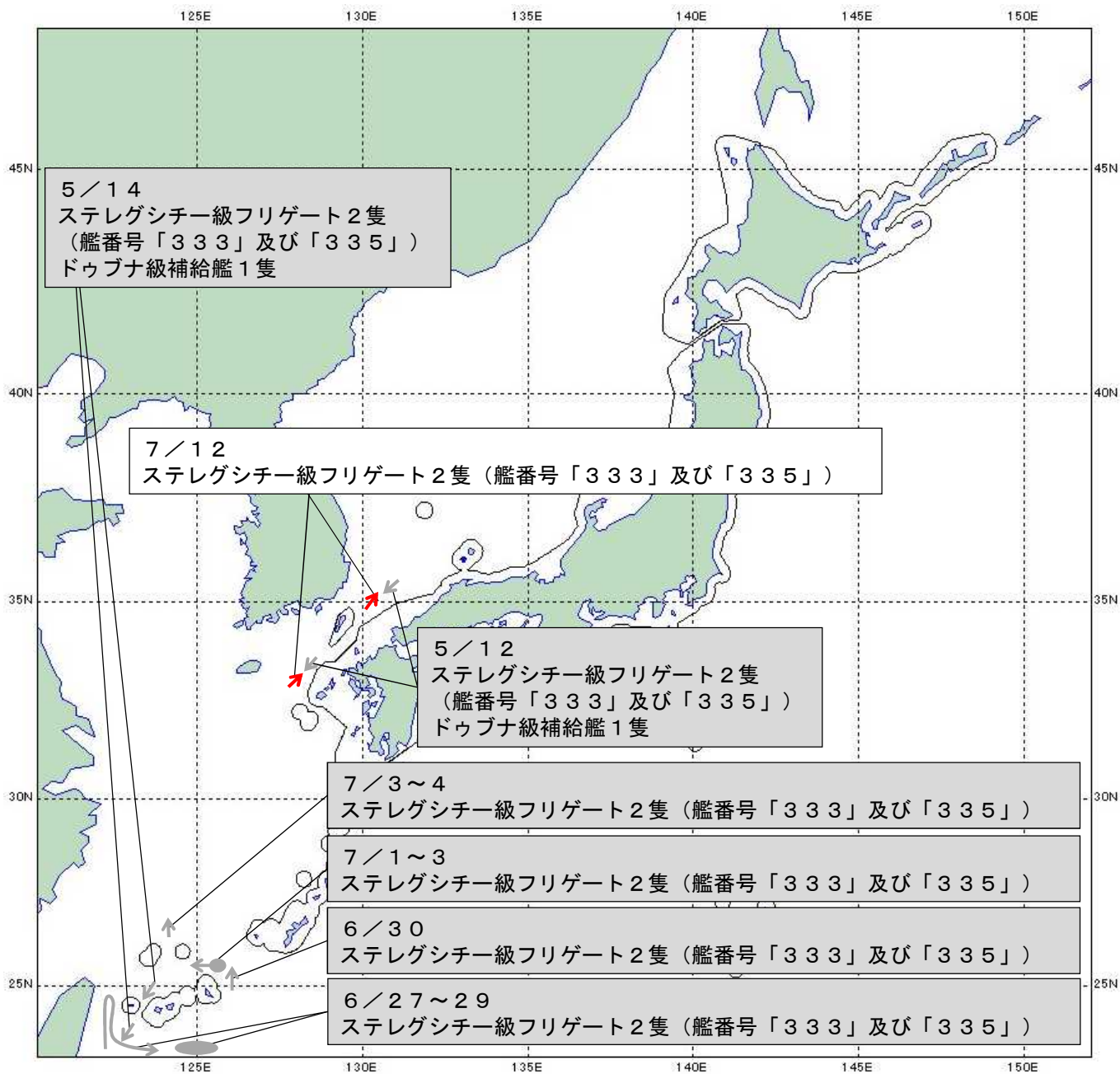
ステレグシチー級フリゲート（艦番号「335」）



ステレグシチー級フリゲート（艦番号「333」及び「335」）



行動概要



➔ : ロシア海軍艦艇
 : 今回公表
 : 既公表